

2025年7月28日

栃木県立がんセンター「リサーチパーク」開設について

2025(令和7)年8月5日、地方独立行政法人栃木県立がんセンター研究棟4階のフロアに「栃木県立がんセンターリサーチパーク(以下、リサーチパーク)」を開設します。県内はもとより国内外の医療関連企業や大学等のアカデミアに広く研究室を貸し出し、産学が連携して栃木県からイノベーションを創出する新しい試みをスタートさせます。

リサーチパークは、以下の特徴を有し、産学連携による次世代医療の創出、ならびに人材の育成を推進する場として地域の発展に貢献することを目指します。

〔特徴〕

- 栃木県立がんセンターに所属する医師や研究員だけでなく、看護師、薬剤師等の医療専門職種のスタッフと密な連携が可能
- 栃木キャンサーバイオバンクの検体(有料)を利用した研究活動が容易
- 栃木県立がんセンター施設を可能な限り活用することで、医療機器等の研究開発を推進

〔開設の背景と目的〕

栃木県立がんセンターでは2021年度に5大事業を掲げ、その一つとして研究事業を推進しています。研究事業では研究者らが基礎研究を重ねて見つけ出した新しい医療の種(シーズ)を、実際の医療機関等で使える新しい医療技術・医薬品として実用化を目指すトランスレーショナルリサーチ(橋渡し研究)を進めており、また、企業等の研究開発を連携・共同して促進していくとの考えのもと、本拠点が地元企業をはじめ国内外企業、ベンチャー企業、大学、研究機関等が一体となってイノベーションを創出する拠点となるよう、以下を主な目的として開設しました。

- 県内外、国外の医療関連企業や研究機関との戦略的連携関係の構築
- 県内外のベンチャー・中小企業を支援し、若手起業家の育成
- 大学等のアカデミア機関との協働による教育・研究体制の強化
- 医療機器等の技術実証および社会実装の推進

〔施設概要〕

- 研究棟4階に14㎡から60㎡の広さを有する研究室を6室用意。飲食や面会に使用可能な共有ラウンジあり。

- 利用料(共益費・水道光熱費込み)は1㎡あたり 12,000 円(例:14 ㎡の研究室であれば月 168,000 円～(税抜き))。県内ベンチャー・中小企業やアカデミア等向けには特別な価格を設定。
- 入居期間は、基本的に1年単位で最長5年まで利用可能。
- 研究棟2階・3階に在籍する研究者との研究交流と、併設する病院の医師をはじめとする多職種の医療専門職種のスタッフとの交流や連携が可能。

〔今後の予定〕

- 2025年8月5日 栃木県立がんセンターリサーチパーク開設(看板設置イベント)
- 2025年8月5日 入居希望受付を開始
- 随時 入居者の決定と入居

(参考)栃木県立がんセンター概要

1986年にがんの高度専門病院として「栃木県立がんセンター」が開院。2007年に施行されたがん対策基本法に基づき、栃木県の「都道府県がん診療連携拠点病院」の指定を受ける。これまで、栃木県のがんの医療水準の向上、均てん化を推進し、2016年には地方独立行政法人へと経営形態を変更。現在、病院事業のほか、研究事業、臨床試験管理事業、バイオバンク事業、がん対策推進事業を5大事業として展開。

2025年度の病床数は291床。診療科数は32診療科。医師・歯科医師66名が所属。全職員は505名。(7/1現在)

<お問い合わせ>

〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南 4-9-13

地方独立行政法人栃木県立がんセンター 広報広聴センター(経営企画室内) 吉田

TEL028-658-5151(代表)

【HP】<https://www.tochigi-cc.jp>



※上記にかかわらず、この件に関する詳細については、栃木県立がんセンター リサーチパーク担当 までお問い合わせください。連絡先:028-658-5151(代表)